

「需要見込み」の算出方法（概要）

＜基本的な流れ＞

- ① 現在家族類型の算出
父親・母親の就労状況から現在家族類型（ひとり親家庭など）を把握する。
- ② 潜在的家族類型の算出
現在家族類型に今後の母親の就労希望や教育・保育の利用状況・利用希望を勘案した潜在的家族類型を把握し、各潜在的家族類型の割合を算出する。
- ③ 利用意向率の算出
教育・保育、地域子ども・子育て支援事業の利用状況・利用希望を勘案した利用意向率を算出する。
- ④ 教育・保育、地域子ども・子育て支援事業の需要見込みの算出（認定区分、事業別）
推計児童数、潜在家族類型の割合、利用意向率から需要見込みを算出する。

＜基本的な算出式＞

- ① 「推計児童数（人）」 × 「潜在家庭類型（割合）」 = 「家庭類型別児童数（人）」
- ② 「家庭類型別児童数（人）」 × 「利用意向率（割合）」 = 「需要見込み（人）」

【参考】0歳児の場合（3号認定 認定こども園及び保育所＋地域型保育）

①家族類型別児童数の算出

H27 推計児童数		対象となる潜在家庭類型			家庭類型別 児童数
		類型	割合		
2,128 人	×	ひとり親家庭	0.62%	＝	13.2 人
		フルタイム×フルタイム	44.58%		948.7 人
		フルタイム×パートタイム	10.22%		217.5 人
		パートタイム×パートタイム	0%		0 人

②需要見込みの算出

家族類型別児童数			利用 意向率	＝	需要量 見込み
類型	児童数				
ひとり親家庭	13.2 人	×	100%		14 人
フルタイム×フルタイム	948.7 人		69.3%		658 人
フルタイム×パートタイム	217.5 人		87.9%		192 人
パートタイム×パートタイム	0 人		0%		

※端数切り上げ